

謹賀新年

美濃が浜から見る初日の出

混迷の時代にこそ着実な歩み

健やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は皆様の多大な力添えをいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

さて2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻は、世界の情勢を一変させました。それまでもクリミア半島の占拠などロシアとウクライナの事件はありましたが、私たちはあまり大きな関心を持ちませんでした。しかし今回の軍事作戦は想像を超えています

た。21世紀の今日になっても砲弾で他国の領土を蹂躪することが公然とまかり通ることの恐怖を感じざるを得ませんでした。

もちろん当事国のそれぞれの考えがあることは承知しています。しかしある日突然自宅にミサイルが撃ち込まれてくることの理不尽さは理解できるものではありません。

穀物大国であるウクライナの輸出が止まり、ロシアへの制裁として各種の

八方原の麦づくりが全国のお手本に

12月26日、ビッグニュースが飛び込んできました。ついに農事組合法人八方原の麦づくりが全国の模範となったことが分かりました。令和4年度全国麦作共励会の表彰で集団の部第二席「全国米麦改良協会会長賞」の受賞が決定したのです。

この共励会の主旨によりますと、「麦作農家の生産技術の向上と、経営改善の面から、創意工夫が見られ、先進的での模範となる麦作農家および団体を表彰し、その功績を広く紹介するも

の」とされています。惜しくも日本にはならなかったものの、多くの農業関係者の注目を集める結果となりました。

当初、麦作については懐疑的な意見が少なくなかったようです。また当初は消毒や施肥にも大きな労力を費やしていました。それらの諸問題を改善して大きな栄冠を掴むこととなりました。3月には表彰式が東京都内で開催される予定です。

たゆまぬ努力に拍手喝采。

制限が加えられました。結果として、食物不足、物価の高騰など世界中の人々が苦しむことになりました。

我が国においても他国からの攻撃に備えるための装備の拡充などが決まり、大きな予算が国土安全保障に費やされることとなりました。

また、国産食料の重要性がさらに強調されることとなっています。農業は人の生きる根幹を担う重要な使命を持っています。ことさらに申し上げることもありませんが、より一層強い使命感を持って農業施設や環境の整備に取り組みます。

代表 中村 文二

新たな河川浚渫工事が開始

榎野川本流の浚渫工事の次の区間の工事が決定しました。

現在行われている区間の下流側で東側（左岸）の中州部分を2工区に分けて、今月から工事に入ることになりました。

このため大森地区の県道付近（河川側）に工事用の出入口を設置することになります。歩道については仮のものが作られ、車道については工事中、片側交互通行となります。

通行には十分ご注意をされることをお願いいたします。

まだここにも稲わらが

12月18日、森下水路（5号排水路）の泥上げを実施しました。これは9月の台風による冠水の影響で、水路底に稲わらが堆積してしまつた上に、雑草の繁茂が進み、除草清掃が急務になつたためです。

また金原排水路（4号排水路）の清掃も行いました。雪の降りそうな寒い中の作業になりました。ご苦労様でした。

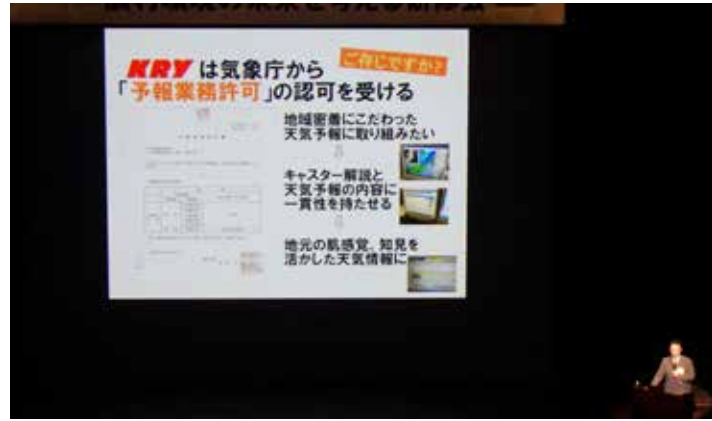


草を刈る人、すくいあげる人それぞれの持ち場

令和5年冬の共同作業の日程（予定）

- 1月9日（祝日） 西側外周路（草刈り機可）
集合 八方原橋東詰め付近
 - 1月15日（日） 大森・中央南北道（〃）
集合 大森中央南北道交差力所
 - 1月29日（日） 西ノ池・金原農道（〃）
集合 ふれあい朝市広場
 - 2月12日（日） 悪水路のり面除草（火入れ）
集合 ふれあい朝市広場
- ※集合時間はいずれも8時30分です。

気象の問題は簡単には解決できない



大型スクリーンに映し出された資料、左側に許可証が掲載（11月29日）

令和4年度の「農村未来を考える研修会」は新山口駅近くのホール「KDDI維新ホール」で行われました。公共交通機関での参加が楽な会場です。優秀な団体の表彰や事例の発表がありました。今回の目玉の講演会はKRY山口放送の気象予報士山本昇治さんでした。気象予報と農業環境は直接の関係は薄いように見えますが、そうではないことが分かりました。

気象の専門家からは「地球温暖化」という問題が非常に厄介な問題であることの説明がありました。温暖化の弊害については殆どの人が、良くないだろうと考えておられると思います。ところが、個別な問題としては利害が相

反するケースも少なくない指摘します。例えば食物生産の最適地が移動していく場合も、困るところと、そうでないところのせめぎあいになる場合もあります。つまり、非常に慎重に緩やかに進めることしかできないというのが現状です。

また気象のシミュレーションについても教えてくれました。巨大なコンピュータを使い予測を行うことはよく聞きますが、具体的には何をしているのか分かりませんでした。地表の空気1立方メートルの温度が1度上昇したらどのように地球全体の空気がどう動き、どのように変化するかを計算させるのだと教えてくれました。

途方もない計算を機械にさせて、それを予測しているのですね。

自分で書いた遺言が公的な書類に

日本の国土の22%が持ち主不明という事実をご存じですか、九州と同じ面積が持ち主不明ということです。

これらは相続登記が、きちんと行われていないことが主な原因と言われています。法務局ではそれらの問題を、少しでも改善させるために、自筆遺言証書保管制度というものをスタートさせています。非常に安価に利用できます。ご相談ください。

人権擁護委員 原田茂樹

もしもの時に消火器が使えますか



大声と自分の身の安全が重要

12月4日、公民館の避難訓練と消火訓練が行われました。これは定められた訓練で公共の施設は必ず実施することになっています。

消火器を使つての訓練は、もしもの時に大きな力になります。